

代わる

別のもとの交代する、
take the place

労働力

藤寿産業

加工、集成材製造で機械化促進

省力化と品質向上で

藤寿産業(福島県郡山市、蔭山寿一社長)はこの5年ほどで、部材加工や大断面集成材の製造で機械化を急速に進めた。中大規模木造物件が増えるうちにCLTを使う物件も登場するなか、省力化や品質の向上、安定した製造体制の確立が必要となったのが大きな理由だ。



昨年2基導入したロボットドライブ

同社の特殊加工設備はユニチカの「ウルトラ」と「エクストラ BM3」が各1基、フンデガーの「ロボットドライブ」が2基稼働している。2015年8月にウルトラを導入したのち、CLTなどのより幅広や厚物部材の加工を効率化するために18年4月にエクストラを導入した。また、20年1月と12月には「ロボットドライブ」を相次いで

導入。複雑な加工を得意とするユニチカと加工速度が早い。フンデガーと機械を使い分ける体制が整った。集成材製造では17年4月に国内最大級の2次接着用メガプレスと接着剤自動塗布機を設置。20年11月には設備を延長して、それまで長さ16

メートルまで対応可能だったものを26メートルにした。この機械が設置される以前は、大断面集成材を作る設備はネジで締め上げる方式のものしかなかったため、設備の組み換えに人手と時間を要した。この機械を設置して以降は接着剤の塗布やプレスを自動でできるようになり、大断面集成材や耐火集成材の製造安定化と効率化につながった。

木構造のあらゆる特殊加工を高精度、短納期で実現

「超大断面メガプレスを長さ26Mへ拡張」「フンデガーRD2台目を追加設置」
多様化する木構造部材へ国内最大規模の加工能力



超大断面メガプレス



集成材JAS認証工場
藤寿産業株式会社

〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字西川原35

<コンタクト>

TEL : 024-944-7550 FAX : 024-943-3878

E-mail : info@toju.co.jp

HP : https://toju.co.jp ※最新情報を発信しております